

『看護師・病院職員のための患者対応Q&A』

森脇正 ぎょうせい 2020

男性看護師による女性患者への対応について3つの場面を設定し解説。治療内容に不満のある患者による未払いや患者による職員への中傷などへの対応も紹介。

『ナースマネジャー』26(8)

連載：新人のやりたい放題にさせないハラスメントの知識
適切な指導とハラスメントの違いを明確にするための知識が得られる連載。

『ナーシングビジネス』20(7)

法成立から1年現場のカスハラ対策は？

看護管理の視点から考える特集。

取り組み事例では、慢性期病院で身体拘束「0」にする取り組みがカスハラ対策で重要な位置を占めていることを紹介。訪問看護では、精神的暴力事例による訪問終了に至ったケースを分析。

『看護展望』49(14)

看護師等養成所におけるハラスメント防止

ハラスメントは就学環境を整えるための概念であり、加害者に責任を追及するものではないと弁護士である筆者は述べています。日本看護学校協議会主催研修のレポートで全4パートから構成されており典型事例への対応例も紹介。

『看護教育』62(11)

学生・教員をまもるハラスメント対策

医療系の教育では命にかかわるため、教員の指導は厳しくなります。そのためハラスメントの線引きがあいまいになることも…。本特集では、ハラスメント対応の基本と心理職がかかわる意義を解説。法律的視点から解決法を探るアカデミックハラスメント対応も紹介。

『訪問看護ステーションの労務管理』

加藤明子 日本看護協会出版会 2019

訪問看護ステーションを運営していくうえでかせない労務管理。看護師であり社会保険労務士でもある著者が、原文通りではなくわかりやすい言葉で解説。

『看護師のための「ペイシェントハラスメント」予防・対応BOOK』前田哲兵 メディカルフレンド社 2026

在宅ケアでの「安全支援アプリ」の活用や自治体での取り組みを紹介。

『訪問看護と介護』29(1)

連載：新米マネジャー時代のここだけの話
訪問は一人で行うため、ハラスメントがあっても他人には見えないことも。連絡せずに、遅刻したことにより介護者にたたかれた筆者がとった行動とは…。

Library News 番外編 No.22

『暴言・暴力・ハラスメントから職員を守る段階的対応』

井上清成 日本看護協会出版会 2017

ハラスメントの予防策とおきてしまった場合の段階的対応を弁護士が解説。院内掲示物や誓約書などの例も掲載。

『職場のメンタルヘルスケア入門』宮岡等 医学書院 2023

メンタルヘルス不調者は増加傾向にあります。本書ではQ&A方式で、管理者向け教育やハラスメントを受けた人への対応方法を解説。精神科専門医、産業看護師、弁護士が監修。

あかるい職場応援団

<https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/>

ハラスメント対策研修動画の視聴、リーフレットDL、病院での裁判例掲載

病院
教育

訪問
研修

ハラスメント